

今日の給食
むぎごはん 豚丼の具
中華あえ
はちみつれもんゼリー

ほぼ日刊 Cカラット

第726号

神町中学校 夢色通信社
令和2年9月30日

新人戦を振り返って 2



練習の成果を発揮することはできたが、県で戦うにはまだまだ実力が足りないので、難易度が高い技に挑戦していきたい。まだ、部員全員で大会に出場したことがないので、来年の地区総体では3人で出られるように頑張りたいです。(体操部部长 大沼樹音)

試合に負けて悔しくなり、泣いてしまった。今回は気持ちの持ち方で相手チームに点をやってしまった所が多かった。事実上の決勝戦と言われ、緊張して体が動かなくなってしまった。たくさんの人に支えられながら、残念な結果になってしまったことが情けない。地区総体があることを信じ、頑張りたい。(男子卓球部部长 平山祥暉)

ミスが多くでた大会でした。相手が強いと思うと圧倒されてミスをし、負けているとあせってミスをしていました。惜しい試合が多かったので、みんな悔しかったと思います。負けた悔しさをバネにして、今まで以上に練習し総体では県大会に行けるように頑張りたいと思います。(女子卓球部部长 武田悠)

大会関係者や先生方のおかげで新人戦を行うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。しかし、僕たちの陣地での過ごし方は他校と比べて一番ダラダラし、レースへの緊張感もありませんでした。日常生活での行動をしっかりと正し、恥ずかしい思いをすることのないように、部長として1人1人の意識を変えていけるよう頑張りたいです。(陸上部部长 青嶋信太郎)

1球で負けた。この大会で、1球の大切さについて学んだ。良かったところは楯中戦の「声」だ。1人1人が今まで以上に声を出し、流れを引き寄せようとしていた。逆に初戦では声が少なく、集中力が見られなかった。勝っていても雰囲気大切にしていきたい。来年の地区総体ではすべての試合を集中して、楯中にリベンジしたい!(野球部部长 三村寿行)

初めての公式戦、1人1人声を出し、全力でプレーできたと思います。ですが、試合中相手に流れを持っていかれた時にミスが連鎖してしまいました。相手よりも声を出し盛り上げていくこと、気持ちで負けないことが大事だと感じました。この反省を生かし練習に励み、地区総体では優勝します!(ソフトボール部部长 庄司倖)



日々の生活を全力で取り組むことの大切さを学んだ。ベンチ入りできなかったメンバーも、できることを精一杯してくれとても助かった。課題は「下を向かないこと」。負けた時みんな下を向いてしまったので、こういう時こそ上を向けるようにしたい。県北大会は、昨年の県北大会で負けた鶴岡五中、今年負けている真室川中にリベンジしたい。(サッカー部部长 小関健矢)